

4

Vol.13

第15期
2024年

在住協通信

JTA 一般社団法人日本在来工法住宅協会
Japan Traditional Wooden Home Association

伝統の技術を未来へ。

Special interview

一般社団法人
日本在来工法住宅協会

理事長 玉木 康裕

タマホーム株式会社
代表取締役会長



今月号の見出し

- ・理事長インタビュー
- ・会員調査レポート
- ・2023年度下期行政情報
- ・新規会員様のご紹介
- ・在住協事務局便り
- ・お知らせ
オンラインセミナー開催
会員集会開催日決定

Zaijyu Kyoko's Pickup!

みなさまこんにちは！在住協通信のナビゲーター 在住協子です。

(ざいじゅうきょうこ)

在住協の第15期（2024年度）がはじまりました。期首に寄せて、会員の皆さまへ玉木理事長からのメッセージをお届けします。

<会員限定ページ>では、本誌掲載のインタビュー動画を公開しております。



今期、在住協通信では、さらに会員の皆さまのお役に立てる情報配信に努めて参ります。

今期もどうぞよろしくお願い申し上げます！

在住協第15期 期首に寄せて

玉木理事長メッセージ

30年前から「少子高齢化社会」が危惧され、現在はいよいよ「高齢社会」になりました。どの業種でも人手不足で、特に建設技術者が足りません。テクノロジーの進歩で、AIに代替される仕事も増えると思いますが、大工・左官をはじめとしたものづくりは、「人」でなければできない仕事だと考えています。

そこで、みなさまの技術の向上、後継者の育成のため、15年前に在住協を設立いたしました。

ちょうど1年半前、今後は日本経済の実力や価値が向上すると経済関係者に話していました。低迷していた当時は笑い話のように受け取られましたが、最近ようやく「玉木さんの言う通りになった」と声をかけられます。経営には、先を見通す視点がとても大切です。

だからこそ在住協は、先見性を持ち、5年、10年、20年先を見据え、技術の修練と後継者の育成に取り組めます。さらに、日本人の技術者不足を補完する外国人技術者を育成すると共に、国際親善を図ります。

そのためにはみなさまのご協力が必要であれば何もできません。外野席ではなくグラウンドに立ち、自分たちが主役であるという考えの元、引き続きのご協力をどうぞよろしくお願いいたします。



第14期3月度理事会開催の様子 (24/3/27撮影)

会員調査レポート

関心の高いセミナー・講習会ランキング

お忙しい中、会員調査のご協力を誠にありがとうございました。お陰様で助成金の申請に必要な規定数に達しました。関係団体と協力し、ご要望・優先度の高いものからセミナー等をお届けできるよう進めて参ります。

セミナー TOP 5

※有効回答数 769社

- 1 これからの住宅産業の予測 38.4%
- 2 建設業の「働き方改革」 36.4%
- 3 知っておきたい建築関連法改正 21.7%
- 4 どう変わる？外国人材法改正情報 16.3%
- 5 社会保険の基礎と一人親方の労災保険特別加入 12.6%

安全衛生講習 TOP 5

※有効回答数 743社（建設業者）

- 1 職長・安全衛生責任者教育 40.1%
- 2 職長研修 33.4%
- 3 玉掛け技能講習 28.8%
- 4 フルハーネス安全帯 27.7%
- 5 足場の組立て等作業主任者 27.3%

会員特典 在住協ホームページをぜひご活用ください



「会員メニュー」より過去に開催した一部のセミナーを再受講できます。社員研修などにもぜひご活用下さい。

ログインにはユーザー名とパスワードが必要です。

ユーザー名とパスワードは、毎年の会費納入後にお送りするお手紙に記載しております。ご不明な方は、事務局までお問合せくださいませ。



会員メニュー



掲載例1 働き方改革



掲載例2 安全衛生

2023年度下期行政情報

在住協ホームページアクセスランキング TOP5

官公庁や関連団体から出される必要な最新情報をメルマガや在住協HP、Facebookでいち早くお届けしています。

- 1 法定調書の電子提出義務基準の引き下げ
- 2 再生資源利用（促進）計画の揭示様式
- 3 質問検査権に係る地方税法の改正等
- 4 インボイス制度下における出来高検収書の取扱い
- 5 スtockヤード運営事業者登録制度の活用のお願

見逃した方はぜひチェックして下さい



行政機関情報



Facebook

在住協事務局便り 専務理事 水町よりご挨拶

日頃より協会の活動にご参画いただき、誠にありがとうございます。専務理事の水町 隆宣（みずまち たかのり）と申します。

第15期は、本誌でご紹介したセミナー等のニーズにお応えしながら、引き続きみなさまと共に「在来工法」の普及と発展に貢献して参ります。

今期もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。



(24/3/22撮影)

We are members!



在住協会員数

(第14期末) 会員数 2,860 期首対比 +75

おかげさまで今期も会員数が増加いたしました。誠にありがとうございました

新規会員様のご紹介

- ・日本工業株式会社（栃木県）
- ・横浜・横浜北安全協会様（9件）

新規入会の皆様
末永くよろしくお願ひ致します

お知らせ

CHECK

1 オンラインセミナー開催

今こそ、改めて災害に備え経営を守る！
事業継続計画の概要と策定方法を知る

日時 4月22日（月）

時間 16:00～17:30

申込方法 オンライン zoom配信

企業の防災対策の第一歩として、有事に事業を継続させるポイントをご紹介します。この機会にぜひご参加ください。（※詳細別紙）

CHECK

2 会員集会開催日決定！

第15期の会員集会の日程が決まりました。お誘いあわせの上、ぜひご参加くださいませ。

日時 6月26日（水）※午後開始予定

場所 東京都港区（品川駅周辺）

セミナー、第2回在住協アワード、会員交流会を予定しております。詳細は追ってご案内いたします。



Find us on Facebook

フェイスブックでも配信中国友達追加をお願いします！



発行元 一般社団法人 日本在来工法住宅協会

Japan Traditional Wooden Home Association
〒108-0074

東京都港区高輪2丁目14番18号 グレイス高輪207

TEL：03-6408-0285 FAX：03-6408-0286

e-mail：zairai@jtha.jp HP：https://jtha.jp/



(2/2)

FAX講読ご利用中のみなさまへ

1. カラーで読みやすいメール講読へ変更されませんか？貴社名・ご担当者様名・メールアドレス明記の上、zairai@jtha.jp までご連絡ください。
2. 配信停止をご希望の場合は、会社名及びFAX番号、「通信配信停止希望」とご記入の上、FAXでご連絡下さい。ご連絡のタイミングにより次月も届く場合がございます。予めご了承下さい。



2024年4月吉日発行